



# 志津南

1月号

news

志津南ホームページ  
<https://shizu373.net>志津南学区の人口 (11/30 現在)  
世帯数 2,612 総人口 6,894 人  
前月より + 14 人発行  
志津南学区まちづくり協議会  
TEL 077-563-6206  
FAX 077-558-6810  
E-mail shizu373@machikyou.jp

## 令和7年 志津南3大ニュース

あけましておめでとうございます。  
本年もよい一年でありますように。

昨年を振り返ると…



に備える

配布アンケート



年度内の地区防災計画策定を目指し、各機関の協力を得て、6月に地区防災計画策定委員会を立ち上げ、12月には学区を対象に防災アンケートを実施しました。また、様々な取り組みを展開し、本紙でも都度取り上げてきました。

## 2 ミニ防災フェスタ



6月28日、若草中央児童公園を会場に「ミニ防災フェスタ」が実施されました。「いざ」に備え、住民同士が繋がる事を目的に約600人が1つになる機会となりました。

整備された会場には、トイレトレーラーや起震車に加え、模擬店も並びました。一次集合場所でもある公園が日ごろから整備されている必要性も、改めて感じました。

## 3 若草歩道橋完成

完成した歩道橋

9月若草横断歩道橋が完成し、27日に渡り初め式が行われました。

平成30年頃、山手幹線が国道1号線バイパスの役目を果たす計画案がもち上がり、通学する子どもたちの安全のため検討が進められてきました。

定着した感があります。

令和3年のふれあい推進委員会の「しづみナリエ」(旧名称)を入れると今年で5年目、すっかり当学区の冬の風物詩としてながらの作業でした。

令和3年のふれあい推進委員会の「しづみナリエ」(旧名称)を入れると今年で5年目、すっかり当学区の冬の風物詩として

志津南学区まちづくり協議会  
(四方道治会長)は12月6日、まちづくりセンターで地区防災計画策定委員会を開き、計画骨子の検討を行いました。

委員13人に加え、立命館大学

年度内の地区防災計画策定を目指し、各機関の協力を得て、6月に地区防災計画策定委員会を立ち上げ、12月には学区を対象に防災アンケートを実施しました。また、様々な取り組みを展開し、本紙でも都度取り上げてきました。

年度内の地区防災計画策定を目指し、各機関の協力を得て、6月に地区防災計画策定委員会を立ち上げ、12月には学区を対象に防災アンケートを実施しました。また、様々な取り組みを展開し、本紙でも都度取り上げてきました。



計画骨子の検討を行う出席者

これまで行われた5回のワークショップでの議論をベースにまとめた「地区防災計画(案)」について、全員で共有しました。

内容には、平時の備え、災害発生時の行動、災害対策本部の設置など、学区全体としての基本的かつ具体的な対応が盛り込まれています。また、高齢世帯などへの配慮として、安否確認の方法を複数用意する事や、市からの救援物資受け入れ拠点として、志津南小学校に加え追分

南地区にも拠点設置を提案する

金度源先生と学生、草津市危機管理課、関西情報センターが出席、23人で行われました。

内実態に踏み込んだより具体的な文言だけではなく、各町の特性を考慮した施策も含まれています。

「計画として、どこにでもあります」として、どこにでもあります。

現在、先般実施した住民の災アンケートの回答集計と分析を行っています。

今後、今回の検討会で出た課題への対応、またアンケートの集計結果から見えてくる課題の反映などを含めた議論を進め、令和8年2月の策定完了へ向け、計画のブラッシュアップを行っていきます。

## 地区防災計画 検討委員会開く 令和8年2月策定完了を目指す



(上) メインツリー  
(右) ハンドベル演奏



志津南アンサンブルパワーパワー(藤原忍代表)は若草環境パワーパワーの協力で、12月18日から26日、まちづくりセンター玄関前に、年末恒例の「しづみにナリエ」を設営しました。

18日夕刻、玄関前に設営に関わったメンバーをはじめ、センター職員や関係者が集まり、点灯式を行いました。センター職員によるハンドベル演奏で式がスタート。アットホームな雰囲気の中、カウントダウンでイルミネーションが灯されると、一斉に拍手が起きました。ちょうど暗くなり始めた時刻で、今年もしづみにナリエがキラキラと輝きました。

11月から、約600本のペットボトルを針金でつなぐ作業に取り組みました。が、メンバーも手慣れたもので、笑い声が飛び

ながらの作業でした。

世代超え楽しんだスポーツデーター

ウォーキングは、役員を含め

8人が志津南小学校を出発して、りょうぶの道から牟礼山山頂を目指しました。小学生以下も11人いましたが、皆元気よく歩くことができました。

志津南小体育館でのディスコン大会



スポーツ振興委員会（植木將太委員長）は11月23日、チャレンジスポーツセンターを開催、午前はウォーキング、午後はディスコン大会を実施しました。

## 響け ハモニ



「ヴィオレッテ女性コーラス」(大樂悦子代表)とヘルマンハープアンサンブル「リンドンバウム」(手原洋子代表)が、双方の講師原田孝子先生の指導のもと、12月13日志津南まちづくりセンターでクリスマス交歓会を開催しました。

「ヴィオレット女性コラス」は、「アヴェ・マリア」と「輝く未来へ」より2曲を歌いました。「リンデンバウム」は、エルガーの「愛の挨拶」、ヴェートヴィッゲンの「御身を愛す」など、愛をテーマにした楽曲を演奏しました。

心に響く歌声と優しい音色で「会えるその時まで」を合唱しました。心地よいハーモニーが会場いっぱいに広がり、笑顔で終えることができました。



疎水沿いを歩く参加者

参加者は10人。教養文化講座でお世話になっている野津隆さんも参加してくださり、スタッフ合わせ総勢15人でした。

志津南まちづくりセンターは  
12月6日、センター初となる試  
みで、健康講座「ふれあいハイ  
キング」を開催しました。

◇減塩料理講習会 指し、まちづくりセンターで料理講座を開きました。

広い世代で競い合い、応援の声  
も含め、皆楽しむことができま  
した。

など四品を作りました。  
「塙を使っていないとは思  
ない」家で早速作つてみます  
など、大好評でした。

A group of children wearing aprons and hats are gathered around a kitchen counter, focused on a cooking activity.

水をたどつて小関越え。山を抜けて山科に出ると再び、疎水沿いの散歩道を堪能しました。

野津さんの説明を聞きながら歩き、「楽しかった」「話を聞けてよかったです」などの声も。来年度も「ふれあいハイキング」を開催する予定ですのでぜひまたご参加ください。

志津南文庫



よりのお知らせ

草津市の図書館サテライ  
ト事業が始まり、志津南文  
庫の利用も増えてきました。  
返却手続きをします

多くの方に利用していくだけるよう、志津南文庫の利用方法をお知らせしてお

፩፻፭፻

①一度に借りられる本は  
3冊までです

②貸出期間は3週間です

読みたい本がありました  
ら、本を持って、センター窓口までお越しください。草津市図書館の「資料貸出券」などは不要です。

11月29日に、「子どもクリッキ

# 豊かな体験 深まる学び

志津南小学校（丹羽浩之校長）の児童達は教室を飛び出して、多くの経験から学びを深めています。

## ◆立命館学生と交流

12月1～4日の期間、立命館

大学の協力のもと、志津南小学

校児童と学生との交流授業を実施しました。大学内のサークルやグループの協力があり、魅力的な授業が実現できました。

## 飛行機作りを教わる一年生



A.P.T」と紙飛行機用のバー

「ラルゴ」にボッチャのことを

教えてもらい、チームごとに試

合を行いました。  
三年生は「ルートキャリア」に、楽しんで体を動かす方法を教えてもらい、友だちと一緒に思いつ切り体を動かすことができました。

四年生は、「天文研究会」から星についての話を聞き、研究会自家製のプラネタリウムに入

きました。

五年生は、「男子バスケット

ボール部」と一緒に練習で体を

ほぐした後、チームごとに試合

を行いました。

六年生は、「立命館大学おおきに食班Suss Table」から食べ物について多面的に考えることを通して、食生活の大切さやフードロスについて学ぶ

ことができました。年齢がより近い学生の皆さんと触れ合うことで、どの学年も楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

遊歩道「りょうぶの道」に入り、自分たちの身近にある秋の自然の様子について観察しました。

写真。



四年生児童は11月27日、総合的な学習の一環として、「京とおうみ自然文化クラブ」の方々

## 落ち葉清掃



落ち葉を掃除する皆さん

林道に入ると、すぐそばに生えたかりんの木について説明を

受けたり、色とりどりの木の葉や木の実を見つけたりといった

ネイチャーゲームを楽しみなが

ら、自然の面白さを実感するこ

とができました。更に進んでい

くと、道の両側に多くの木々が

しました。

環境パワーのメンバー16人に

加え、地域から16人の参加協力

がありました。

若草中央公園に集合した後、

「若草交差点」側からと青山方

面からの2班に分かれ、プロワ

ーと箒を利用して落ち葉を掃き

集めました。大きな回収袋80袋

にもなった落ち葉は、しばらく

の間、かがやき通りに並んで市

の回収を待ちました。

環境美化に关心を寄せていた

地域サロン「お茶の間」でサロ

ン活動を開催しました。写真。

「紙芝居」と「認知症予防の

体操」のプログラムで、地域の

方も含め30余人が参加、会場は

とても和やかでした。紙芝居で

は笑いあり、身につまされる場

面ありで、皆真剣なまなざしで

いました。

休憩後おいしい茶菓の接待と

おしゃべりで時間を忘れ、暖や

かな交流風景が見られました。

生き茂り、道の入り口とは違った自然の姿がありました。自分たちの生活圏からほんの少し足を踏み出すると、豊かな自然があふれていることに驚き、それがふれていたと実感できた貴重な体験となりました。その豊かさを大切にしたいと実感できる貴重な体験となりました。

た。

追分南町内会「元気くらぶ」（隅野義次・三谷輝男共同代表）

遠い歴史たどる旅

した。

湖が一望でき、この地にあった八幡山城を居城とした羽柴英次を偲び、遠い歴史に思いを馳せました。

頂上からは、近江盆地と琵琶

湖が一望でき、この地にあった

八幡山城を居城とした羽柴英次を偲び、遠い歴史に思いを馳せました。

## 悪徳商法に騙されないように

詐欺商法の動画を観る学級生

志津南まちづくりセンターやすらぎ学級は11月26日、第6回た悪徳商法の手口と対処方法を開催しました。滋賀県消費生活センターの相談員

に、具体的な商法例と注意すべき確認点や相談窓口について話を聞きました。消費生活センターへの相談件数の35%が65歳以上の方からで、10%は草津市在住の方からの相談と聞き、真剣に聞き入りました。

NTTや総務省を名乗る電話停止の案内・国際電話を行ってくれる消費者ホットライン188を案内してもらうなど、有意義な講座でした。

様々な消費者問題に対し、問題解決のための助言や情報提供を行ってくれる消費者ホットライン188を案内してもらうなど、有意義な講座でした。

## 4月より自転車違反に青切符

「アップ」について話し、有意義な時間を待ちました。

令和8年4月から、自転車の運転や信号無視、無灯火、イヤホンの使用などが取り締まりの対象となります。

令和5年から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となりましたが、着用している方はまだ多くはありません。

自分を守るために、また家族に迷惑をかけないためにも交通ルールを守りましょう。

紅葉が今年はことさらに美しく、目に鮮やかです。

## 紅葉の秋



交通マナーに耳を傾ける皆さん

草津栗東交通安全協会志津南支部(素野多加美支部長)は、12月の「交通安全県民運動」に先がけ、ふれあいハウス「絆」で「いきいき体操」「手話サークル」の皆さんに、「交通マナ

学区社協は、第2回福祉セミナーを次の要領で開催します。  
▽日時 1月31日 14時30分から

### 第2回福祉セミナー

ホンの使用などが取り締まりの対象となります。

令和5年から自転車利用者の

ヘルメット着用が努力義務とな

りましたが、着用している方は

まだ多くはありません。

自分を守るために、また家族に

迷惑をかけないためにも交通ル

ールを守りましょう。



### 1月カレンダー

ふれあいハウス「絆」の1月  
予定表です。

	実施日	時間
植物談義	1/7(水)	10:30~11:30
いきいきクラブ	1/22(木)	14:00~15:00
手話サークル	1/26(月)	10:30~11:30
「絆」ぽこぽこ	1/13(火)	10:30~11:30
家庭菜園談義	1/19(月)	13:00~14:30
音楽を聴く集い	1/20(火)	10:30~11:30
みんなで歌いましょう	1/13(火)	13:30~14:30
読書談義	1/24(土)	13:00~14:00
ちょこっとランチ	1/25(日)	11:00~13:00

※急な変更の場合もあります。



12月11日、事務局メンバーに加え各町内会・自治会の社会福祉委員、民生委員・福祉委員の方にも参加していただき、総勢39人で全体会議を行いました。会議を通じて、当学区で今後

加すること、現在は若草地区が中心のこの問題がいずれ追分南地区でも具現化するであろうこと、そして何より、駐車場問題が身近な課題であることを住民の皆さんに知っていただくと共に、地域で理解を広げることの重要性を参加者一同認識しまし

利用の電話勧誘・屋根修理や排水管の点検商法の訪問勧誘・クーリングオフ不可の通信販売など、実際の悪徳商法について動画で具体例を見ました。

水管の点検商法の訪問勧誘・クーリングオフ不可の通信販売など、実際の悪徳商法について動

△場所 まちづくりセンター  
△内容 首と肩のケアによる健

康促進 事前の申し込みは要りません。多くの皆様の参加をお待ちしています。

△パソコンについての相談  
▽1月23日(金)  
2月26日(木)  
13時~16時

パソコンの駅

## みんなには 社協です

### 医療福祉を考える会議 取り組み状況



△写真。

まず、当学区の現状をライブ形式で知ることから始めました。高齢化率が5%(追分南7丁目)~58.5%(若草6丁目)と地域差が大きく、その増加率が草津市14学区で3番目、年少人口率の減少率は最も高いなど

のデータが示され、参加者から驚きの声が上がりました。市社協による他学区および当学区の現状報告に続いて、サービス事業所からは、駐車場所がないとサービスを断らざるを得ない事例もあること、若草は市内でも有数の駐車困難地域であること、などの現状が紹介されました。

本誌11月号でご案内したように、本年度の医療福祉を考える会議は、「在宅サービス(訪問介護等)訪問時の駐車場問題の改善」をテーマとして取り組んでいます。

12月11日、事務局メンバーに加え各町内会・自治会の社会福祉委員、民生委員・福祉委員の方にも参加していただき、総勢39人で全体会議を行いました。会議を通じて、当学区で今後

加すること、現在は若草地区が中心のこの問題がいずれ追分南地区でも具現化するであろうこと、そして何より、駐車場問題が身近な課題であることを住民の皆さんに知っていただくと共に、地域で理解を広げることの重要性を参加者一同認識しまし